

【おわりに】

Post-traumatic growth (PTG、心的外傷後成長)という言葉がある。大きなショックとなる出来事は、逆に心の成長をもたらすこともあるということである。先行研究によれば、「他者との関係」「新しい可能性」「個人の内面的強さ」「人生への考え方の変化」の面で成長があるという。それでは、今回の震災で生徒にどのような心の変化があったのか作文からみてみたい。

○この震災で1日1日を大切にすることができるようになったし、家族や友達のことを何より大切だと思うようになりました。去年より大切と思う気持ちが強くなりました(被災・2年女子)。

○今まで当たり前だと思っていたことが当たり前でないことがわかりました。先生や親や友達に感謝する気持ちが強くなりました(被災・3年女子)。

○被災してから少々のことにはくじけず、がまん強くなりました(被災・1年男子)。

○震災で学校も多くの人から支援をうけた。支援した方に感謝したいし、自分も市の復興にできるだけ協力したい(非被災・3年男子)。

○周囲の大人の人たちが復旧作業にがんばっている姿を見て自分もがんばらなければならぬと思うようになった(非被災・昨年度不登校であったが登校し始めた3年男子)。